



令和8年3月30日
河川部水災害予報センター

令和8年2月の北陸地方整備局管内の水文・水質状況

北陸地方整備局管内一級河川の主要な水文・水質観測所における観測結果及び水質事故の状況について発表します。

なお、掲載の数値は速報値であり、確定値と異なることがあります。

○生活環境項目のBODは、1地点で環境基準値を上回る値を観測しました。

・信濃川水系千曲橋BOD 2.4mg/ℓ（環境基準値2.0mg/ℓ）

○要監視項目で、指針値を超えた地点はありませんでした。

○2月の水質事故発生件数は、5件でした。

- ・北陸地方整備局管内で報告のあった水質事故は、5件でした。
- ・流出物質は、油類 3件、化学物質 2件でした。
- ・事故原因は、機器の破損 2件、取扱い不注意 2件、原因不明1件でした。
- ・発生場所は、新潟県 4件、長野県 1件でした。

なお、本資料に関するデータ等については、北陸地方整備局ホームページにおいて提供していますので、そちらをご覧ください。

（ホームページアドレス <http://www.hrr.mlit.go.jp/river/suisitu/suicon.html>）

同時資料配付記者クラブ

新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ
富山県政記者クラブ
石川県政記者クラブ
福島県政記者クラブ
長野市政記者クラブ
長野県庁会見場

問い合わせ先：

国土交通省北陸地方整備局 河川部

水災害予報センター長 越野 正史

代表：025-280-8880 直通：025-370-6770 FAX：025-370-6781

北陸技術事務所（水質分析機関）

品質調査課長 佐々木 和仁

代表：025-231-1281 直通：025-231-8037 FAX：025-231-1283

(別 紙)

北陸地方整備局に報告のあった主な水質事故の概要(概ね100Lを超えるもの)

発生年月日	水系名	河川名	原因物質の量	事故発生場所	事故の概要
2024/3/31	阿賀野川	阿賀野川本川	軽油・最大で約550L	新潟県長岡市脇野町	側溝で油膜がある旨、通報があった。少量のため河川へ流出していないと判断。後日、発生源者への聞き取りでホームタンクから灯油を240～250L流出したことが判明したが、通報があった時点で少量しか油膜がなかったため、既の下流に流れ去った可能性が高い。以降は特に異常は見受けられない。



令和6年4月26日
河川部水災害予報センター

令和6年3月の北陸地方整備局管内の水文・水質状況

北陸地方整備局管内一級河川の主要な水文・水質観測所における観測結果及び水質事故の状況について発表します。

なお、掲載の数値は速報値であり、確定値と異なることがあります。

令和6年3月の調査地点における概要は、次のとおりです。

○生活環境項目のBODは、1地点で環境基準値を上回る値を観測しました。

・信濃川水系 千曲川 千曲橋 BOD 2.5mg/l (環境基準値 2.0mg/l)

○健康項目で、環境基準値を超えた地点はありませんでした。

○要監視項目で、指針値を超えた地点はありませんでした。

○3月の水質事故発生件数は4件でした。

- ・北陸地方整備局管内で報告のあった水質事故は、4件でした。
- ・流出物質別では、油類4件でした。
- ・事故原因別では、取り扱い注意2件、その他2件でした。
- ・県別では、新潟県3件、長野県1件でした。

なお、本資料に関するデータ等については、北陸地方整備局ホームページにおいて提供していますので、そちらをご覧ください。

(ホームページアドレス <http://www.hrr.mlit.go.jp/river/suisitu/suicon.html>)

同時資料配付記者クラブ

新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ
富山県政記者クラブ
石川県政記者クラブ
福島県政記者クラブ
長野市政記者クラブ
長野県庁会見場

問い合わせ先 :

国土交通省北陸地方整備局 河川部

水災害予報センター長 佐々木 利幸

代表 : 025-280-8880 直通 : 025-370-6770 FAX : 025-370-6781

北陸技術事務所(水質分析機関)

品質調査課長 近藤 敏

代表 : 025-231-1281 直通 : 025-231-8037 FAX : 025-231-1283

(別 紙)

北陸地方整備局に報告のあった主な水質事故の概要(概ね100Lを超えるもの)

発生年月日	水系名	河川名	原因物質の量	事故発生場所	事故の概要
2024/3/4	信濃川	小木城川-黒川	灯油・約240~250L	新潟県長岡市協町	側溝で油膜がある旨、通報があった。少量のため河川へ流出していないと判断。後日、発生源者への聞き取りでホームタンクから灯油を240~250L流出したことが判明したが、通報があった時点で少量しか油膜がなかったため、既下流に流れ去った可能性が高い。以降は特に異常は見受けられない。